

アジア人ためのインプラント

日時:平成23年11月6日(日)
場所:六本木アカデミーヒルズ



浅賀知記 (埼玉県)

平成23年11月6日、六本木アカデミーヒルズにて第25回アジア口腔インプラント学会が開催されました。本学会は乙部朱門先生が28年前にアジア人のためのインプラントの研究、開発、普及を目的に設立されたとのことでした。欧米人との歯周組織の違いから、薄い歯肉や狭小な骨などの困難な状況をいかにして克服するか、がアジア人にインプラントを埋入する際のとても重要な課題であると思われます。

そのため本学会の主旨は、我々が臨床を行う上で大切なテクニックや考え方などを勉強できる非常に有意義な学会だと感じました。

今回、同じアジア人である Joseph D. Lim 先生、

林野先生、李明科先生や、Dr. Paul Weigl 先生のご講演を拝聴させていただいて、とても勉強になりました。また当会から会長の井汲憲治先生、田中譲治先生、鈴木仙一先生、水口稔之先生からもご講演頂き、杉山貴彦先生、築瀬武史先生、塩田真先生、柏井伸子先生のご講演も非常に興味深い内容でした。

今回のこのような学会で同じアジア圏の先生とのコミュニケーションをとることができ、有意義な学会となりました。この経験を日々の診療に生かし、より研鑽を積んでいきたいと思えます。



